

水道事業ビジョン（経営戦略）の策定・改訂のご提案

1. 水道事業ビジョン（経営戦略）策定と改訂の必要性

平成 16 年に厚生労働省により『水道ビジョン』が策定され、その後の水道を取り巻く状況の大きな変化を踏まえ全面的な見直しを行って、平成 25 年に『新水道ビジョン』が公表されました。水道事業者は新水道ビジョンに基づき地域水道事業ビジョンとしての『**水道事業ビジョン**』を策定し、事業者ごとの課題を分析し今後の水道事業の持続に向けた方策を示すことが求められています。また、すでに策定された水道事業ビジョンについては、定期的な進捗評価と見直しが必要です。

また、総務省からは『経営戦略』の策定が公営企業に対して要請されており、公営企業である水道事業においても経営戦略を策定することが求められています。

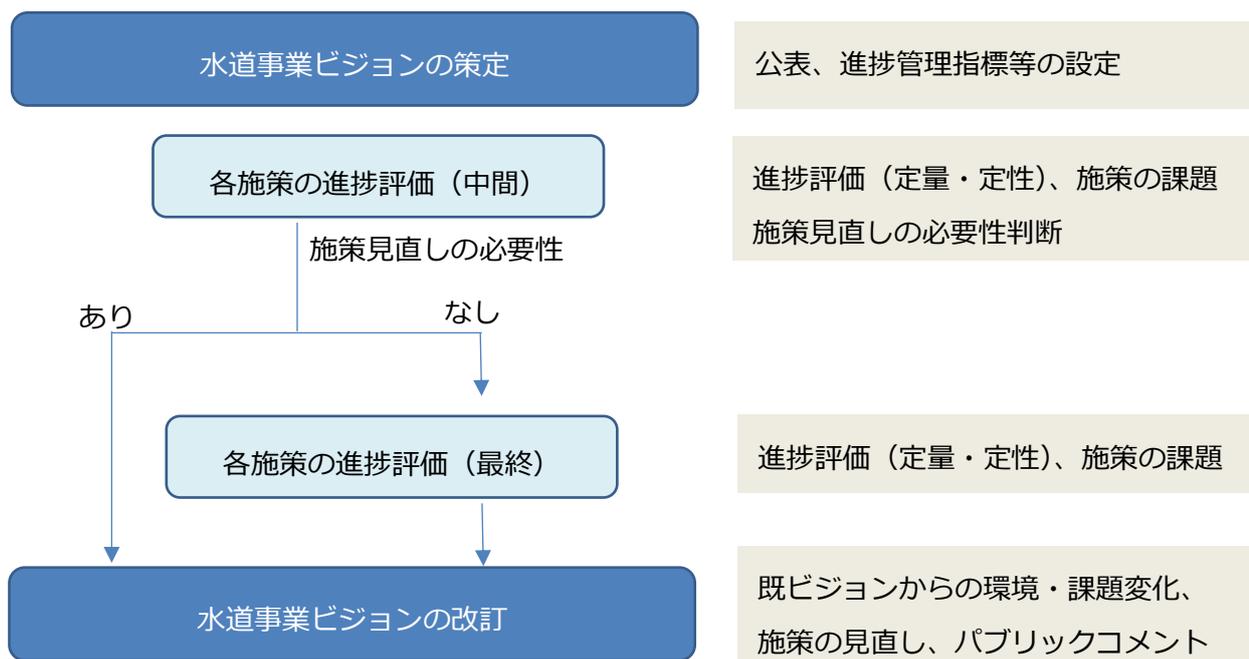
経営戦略で求められている事項は水道事業ビジョンの内容と関連性が高いことから、当社では、水道事業ビジョンと経営戦略を一体的に策定することを提案しています。

当社は平成 16 年度の当初の『水道ビジョン』策定時から全国上下水道コンサルタント協会メンバーとして策定支援やフォローアップに関わっており、業務実績も多数あります。

2. 改訂の手順と判断

水道事業ビジョン（経営戦略）は、策定するだけでなく、施策の実施状況の進捗評価とそれを踏まえた見直しが必要となります。

水道事業ビジョンの改訂のための手順は以下のとおりです。





3. 東京設計事務所が提案する進捗評価方法

水道事業ビジョンの施策は、持続、安全、強靱の観点ごとに複数示される場合が多く、それらの進捗管理の作業は担当部署の負担が非常に大きくなってしまいます。

このため、水道事業ビジョン策定時に進捗管理指標・内容を明確にするとともに担当係等を設定し、通常行われている業務実績整理の中で進捗管理指標の実績を整理し、進捗を評価できる仕組みを提案します。

これにより、水道事業ビジョンの施策について組織全体で推進することができ、改訂作業もスムーズとなります。

主な業務実績

◆ 全国上下水道コンサルタント協会

「水道ビジョン検討会」事務局支援委員

「水道ビジョン基礎データ集」

「水道ビジョンフォローアップ調査」(ワーキング委員)

(平成 15 年度～平成 19 年度)

<水道事業ビジョン策定実績>

- ◆ 埼玉県幸手市 幸手市水道事業経営戦略策定業務委託 (平成 29 年度)
- ◆ 大阪府和泉佐野市 泉佐野市水道事業ビジョン策定業務委託 (平成 29 年度)
- ◆ 静岡県島田市 島田市水道事業ビジョン及び経営戦略策定業務委託 (平成 29 年度)
- ◆ 長崎県大村市 大村市新水道ビジョン及び経営戦略策定支援業務委託 (令和 2 年度)

他多数

<水道事業ビジョン改訂実績>

- ◆ 埼玉県川越市 川越市上下水道事業経営戦略策定支援業務委託 (令和元年度)
- ◆ 埼玉県企業局 令和元年度県営水道長期ビジョン見直し業務委託 (令和元年度)
- ◆ 千葉県柏市 柏市水道事業ビジョン中間評価 (令和 2 年度)
- ◆ 栃木県佐野市 佐野市水道事業ビジョン策定業務委託 (令和 2 年度)

他多数

お問い合わせ・資料のご請求

株式会社 東京設計事務所 東京支社

・プランニンググループ 神保士朗 TEL 03-3580-2757 shiro_jimbo@tokyoengicon.co.jp